



2025 School Guide

健児一千
意気高し
心素直に



群馬県立渋川高等学校

Gunma Prefectural Shibukawa High School



SAHでは生徒のエージェンシー(自分と社会をより良くしようと願う意志、原動力)を重視し、「自ら考え、判断し、行動できる生徒」を育成することを目的としています。

質実剛健 堅忍持久

スクールポリシー

■ グラデュエーション・ポリシー

- 学び続ける力を備えた人材の育成
- ・ 生涯にわたって学び続け、主体的に社会的課題の解決に取り組むことのできる資質・能力を育成します。

■ カリキュラム・ポリシー

- 学び続けるために必要な知識・技能の確実な習得と、それらを活用した思考力・判断力・表現力等を育成するための課題探究的な教育活動の推進
- ・ 基礎的・基本的な知識・技能の習得と、多面的・多角的に課題の探究に取り組む教育活動を推進します。

■ アドミッション・ポリシー

- 渋川高校で学び、積極的に社会に参加しようとする意欲を持つ生徒の募集
- ・ 社会に貢献したいという志を持ち、意気高く自らの進路を切り拓き、主体的に学ぼうとする意欲を持つ心素直な生徒を求めます。

本年度の重点事項

とらわれのない心で、自分で考え・判断し、主体的に行動し、 興味・関心をとことん探究できる力『“自由の子”力』の向上

- (1) 「3つの心」を意識し、「自由の子”力」の向上を具現化するべく教育活動を行う。
※「3つの心」: 思いやりの心・挑戦する心・素直な心
「自由の子”力」: とらわれのない心で、自分で考え・判断し、主体的に行動し、自分の興味・関心をとことん探究できる力
- (2) 生徒が安心して学ぶことのできる環境を整えるために、学校安全や学校美化の徹底と教育相談体制のより一層の充実に取り組む。
- (3) 活力のある学校づくりを推進するため、生徒主体の学校行事や部活動等の充実を図る。
- (4) 確かな学力（自ら学ぶ力、学び続ける力）を育成するため、シラバスを積極的に活用し、協働的な学習やICTを利用した授業改善を推進する。
- (5) 自己と社会との関わりを考え、課題を発見し、他者と協働して解決のための方策を検討・実践する課題解決力やコミュニケーション能力を育成するため、「i Program (アイプログラム)」を軸とした探究活動を、学校の教育活動全体を通して推進する。
- (6) 保護者や地域の中学生等に学校の教育活動への理解を深めてもらうため、積極的な情報発信に務める。

■ 教育課程 令和8年度入学者（普通科 定員160名 4クラス）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年次	現代の国語2	言語文化3	地理総合2	歴史総合2	数学I3	数学A2	数学II1	生物基礎2	物理基礎2	体育3	保健1	音楽I2 美術I2	英語コミュニケーションI4	論理表現I2	総探1	LHR1																	
2年次理系	論理国語2	古典探究3	公共2	数学II3	数学B2	数学C1	物理2 生物2	化学基礎2	化学1	体育2	保健1	英語コミュニケーションII4	論理表現II2	情報I2	家庭基礎2	総探1	LHR1																
2年次文系	論理国語2	古典探究3	日本史探究3 世界史探究3	公共2	数学II3	数学B2	数学C1	化学基礎2	体育2	保健1	英語コミュニケーションII4	論理表現II2	情報I2	家庭基礎2	総探1	LHR1																	
3年次理系	論理国語2	古典探究2	地理探究3 政治・経済3	数学III5	数学C2	物理5 生物5	化学4	体育2	英語コミュニケーションIII4	論理表現III2	総探1	LHR1																					
3年次文系	論理国語3	古典探究3	国語探究+英語発展7 数学発展+「化学発展・生物発展」7			世界史発展6	政治・経済3 地理探究3	日本史発展6	英語コミュニケーションIII4	論理表現III3	総探1	LHR1																					

※表中の数字は1週間の授業時数（黄色は選択科目）

東京大 東北大 北海道大 筑波大 群馬大
早稲田大 慶応大 明治大 立教大 青山学院大
中央大 法政大 など合格!

■国公立大学

大学名	令和6年度	令和5年度	令和4年度
北海道		1	
北見工業			1
岩手			1
東北	1	1	1
秋田	1	1	2
山形		2	1
福島	2	1	
茨城	1		1
筑波	1		
宇都宮	1		
群馬	28	31	17(4)
埼玉	1	1	
千葉		1	1
東京		2	1
横浜国立			1
新潟	5	8	6
金沢		3	
信州	1	2	1(1)
静岡			1
高知	1		
九州工			1
鹿児島			1
国立大学 計	43	54	37(5)
秋田県立			2
高崎経済	12	10	10
前橋工科	7	5	2
群馬県立県民健康科学	2	1	1
横浜市立			1
新潟県立		1	
三条市立	3		
都留文科		3	
長野	1		1
高知県立			1
公立大学 計	25	20	20
国公立大学 合格数	68	74	55(5)

■私立大学 (主な大学)

大学名	令和6年度	令和5年度	令和4年度
青山学院	1	4	2
学習院	1	2	6
関西学院	3	2	2
北里	3	2	5
共愛前橋国際	16	10	11
群馬医療福祉	3	5	7
群馬パース	5	3	16
慶應	1	2	1
工学院	1	2	1
國學院			5
国際医療福祉	2	1	6
国士舘	1	4	4
駒澤	5	3	5
埼玉医科			1
順天堂	3		
芝浦工	3		2
上智		1	
成蹊	2	4	1
成城	3	1	6
専修	6	10	7
高崎健康福祉	14	12	28
中央	2	14	4
東京理科	3	3	2
同志社	1	1	1
東洋	11	19	8
新潟薬		1	1
日本	26	30	36
文教	6		
法政	7	13	6
明治	3	5	5
明治学院	2	4	3
立教	7	1	2
立命館	2	4	1
早稲田	1	1	3
その他	209	128	303
私立大学 合格数	353	292	491

〈主な指定校推薦枠〉

青山学院大学	東京理科大学
学習院大学	明治学院大学
関西学院大学	法政大学
芝浦工業大学	立教大学
中央大学	早稲田大学 など

*大学・学部につきましては変更となる場合があります。

渋高の「i Program」は、I (will) program (myself). (私が(自分の)計画を立てる)
 様々な "i"...interested, inspired, intelligent, inquiry, innovative, informative, independent
 ...自分にとっての "i" を見つけ進路実現に役立てるものです。

新型WindowsOSを人気者にする ~君はWindowsを「最高の相棒」にできますか~ 東吾妻町立東吾妻中学校出身 齊藤 洋希



Microsoft Windows. 30年の歴史を持ち、世界シェア7割を誇るコンピュータ用OSの名です。私が探求した内容は、端的に言えば「Windows11のシェア率を今より上げるには？」です。というのも、現在世界シェアトップを担っているWindows10は、今年10月でサポート終了してしまうのです。後継OSが出回っているのに依然11に移行が進まないのは何故か、気になりますか。調査の結果、人気の高いOSには「共通点」があることがわかりました。この「共通点」を11に持たせれば良いということですね。「良かった良かった…」と言うわけにはいきません。今と昔では、ハードウェアも使用用途もユーザーが求めるものもまるで違うからです。i Programは終わっても、まだまだ探求の余地がありそうです。今回の探究活動で、普段使っているPCに多くの疑問を持ち、調査し、自分なりに考察をすることができました。さて、ここで皆様は今一度聞きたいと思います。「君は、Windowsを最高の相棒にできますか。」

お金が欲しい人の話 群馬大学共同教育学部附属中学校出身 鈴木 悠太



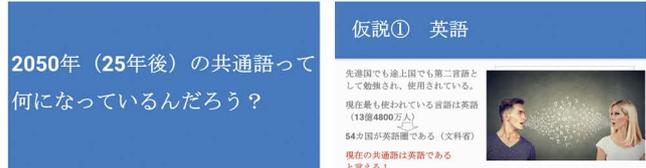
皆さんは、「お金」は好きですか？この世の中はお金でできていると言っても過言ではないかもしれませんが。お金といえば近年、身近になってきた「株」。そんな株についてもっと知りたいと思い、このテーマに設定しました。株で利益を得るためにはどうするのか。そのためには何が 필요한のか。2024年10月17日から2ヶ月ほど、いろいろな株の値動きとニュースをメインに収集しました。予想、「情報」と情報を読み取る「視点と力」が大切になるのではないかと考えました。結果、情報は情報でも大まかに分けると2つのものが必要でした。1つ目に、その会社の予算情報や今後の経営についてなどの個々について。2つ目に、世の中の情勢について、でした。上の表は自分が個別に集めた株の値動きのデータをまとめたものです。左の表の丸はバンダイナムコの株価が上がった部分を示しています。ここでこの会社は、新作ゲームを別の会社と共同開発するという内容のものを発表しました。また、12月25日のクリスマスでもおもちの需要が上がるという2つの視点から上がったのではないかと考えられます。右のグラフは日経平均株価で、矢印のように下がった部分では石破さんが内閣総理大臣になった時です。このことから世論が石破さんへの不安感があつたのではないかと考えられます。今後情報を集めて読み取り、実際に株取引をし、実際にみる場合はどのようなものが必要なのかを身を持って体感したいと考えています。

香りで人は恋するのか 前橋市立富士見中学校出身 樋田 朔



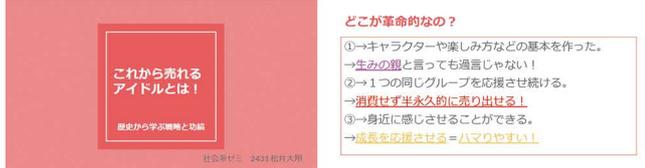
皆さんは通るすがりの異性から良い匂いがして目で追いかけてしまった経験はありますか？私はそんな経験があり、多くの人から共感を得ることができたため、香りでは人は恋をしようのか気になりこのテーマにしました。香りは五感の中で唯一直接作用する力を持っています。香りを嗅ぐことで過去の記憶が鮮明に蘇ったり、家族や恋人の香りを嗅ぐことで安心感や幸福感を感じたりすることができます。また恋を引き寄せると言われるヴァーベナの香水を女性につけ初対面の男性と5分間話したところ男性側にワクワクやドキドキ感がプラスされ、もっと話したいという思いが強くなったという結果が出ています。また、この感情は女性でも同じ反応が出るということが分かっています。様々な結果から、香りの力を借りることで恋を上手く進めることができることがわかりました。さらなる研究を進めて、どの香りが異性に刺さるのかなど研究していきたいです。

2050年の世界共通語は何になっているのか 草津町立草津中学校出身 中島 奨



皆さんは学校で英語の授業を受けていて「これ本当に意味あるの?」「英語なんて将来使わないんじゃないの?」などと思ったことはありませんか？私は思いました。だからこのテーマを探究しました。英語は将来も使われ続けるのか、他の言語が共通語になるのではないかと、など調べていくうちに英語学習の重要性と他の言語を学ぶ必要性がわかりました。みなさんも今自分のやっていることが無意味なのでは？と感じたときは調べていろいろな人の意見を聞いてみてください。無意味だと思っていたことが思いがけない意味を持っているかもしれませんよ。

これから売れるアイドルとは!~歴史から学ぶ戦略と功績~ 中之条町立中之条中学校出身 松井 大翔



みなさん、アイドルは好きですか？またどんなアイドルを推していますか？最近はバーチャルでもアイドルが存在していたり、大人気アニメの題材になっていたり、様々な形でアイドルが話題になっている今日この頃、次はどのようなアイドルが売れるのが気になりますか？私は気になりました。そこで、過去に人気のあったアイドルの売り出し方、その歴史を絡めてこれから売れるアイドルの特徴を自分なりに考察、探求してみました。アイドルは1960年代に誕生し、今日に至るまで様々な進化、変化を遂げていきました。最初は個人でやっていたアイドルも次第にグループ化していき、曲も歌謡曲からポップスへ変わり、「届かない神聖な存在」から「会いに行ける身近な存在」への変化など時代と共に変わっていききました。そして今は「SNSでバズっているアイドル」は売れているアイドルという時代になって来ています。考察した結果、これから売れるアイドルは「女性に人気のあるアイドル」と結論づけました。また「セカンドキャリア系アイドル」も売れやすいとも考えました。やはりアイドルはいつの時代も輝いており人々を魅了していました。え？社会系ゼミなのに経済とか法とかゼミのテーマと絡んでないじゃないかって？安心して下さい、あくまで商売の仕方、売り出し方の話ですよ。

オタクを魅了する“沸き曲”の構成 渋川市立北橋中学校出身 藤井 啓人



皆さんは地下アイドルについてどういった印象をお持ちですか？おそらく「キモオタクばかりだろ!」や「コールとかヲタ芸とかやって周りに引かれてるんだろ!」などといった偏見をお持ちでしょう。はい、そのとおりです(泣)ですが!!オタクがただ狂喜乱舞しているわけではないと私は考えます。また、実際に自分も無知の状態地下アイドルのライブに行った際、全く聞いたことのない曲でもなぜか体がノってしまおうといった現象が起き、今では立派なキモオタクに仕上がりました。そこで、「オタクを"そう"させてしまう楽曲構成だったり、歌詞だったりするのではないかと」考え、そこに着目したこのテーマにさせていただきました。分析を進めていく際に、何十曲、何百曲とドルソンを聞き進めていきましたが、明らかに傾向がどんどん掴めてきて、調べていくとも興味深かったです。また、有名な曲とも共通する部分があり面白かったです。曲の奥深さをより味わえるのでみなさんも曲を聞く際に共通点を探しながら聞くのも面白いかもしれません。

校内施設・学習環境

/ Facility & Study environment



生徒会長・榛嶺祭実行委員長・応援団長より

/ Leader's voice



生徒会長 伊藤 寛人

渋川高校は、努力をすればした分だけ自分の力を伸ばしていける学校です。学習環境はもちろんのこと、部活動も熱心に指導して下さる先生がおり、十分に成長して自分の将来の可能性を広げることのできる環境が整っています。「自由な校風」である渋川高校の中で、何に注力し、どう成長していくかは自分次第です。様々な仲間が集うここ渋高で、思い出に残る青くて熱い3年間を過ごしてみませんか？



榛嶺祭実行委員長 小池 颯太郎/小室 庵

2025年時点で35回目の開催を迎えた伝統ある「榛嶺祭」。500人を超える男子、彼らの活力が大爆発する2日間である。知的で文化的な展示を到達点とするクラス展示、全員が引き込まれるステージ演目、さらに、学校に留まらず街をねり歩く仮装行列。渋高が誇る校風の「自由」が存分に発揮され、青春が凝縮された榛嶺祭。それを創り出すのは渋高生一人ひとりであり、来場者一人ひとりである。誰もが主人公であるこの伝統を共に紡いでいこう。



応援団長 阿久津 遥太

押忍！

渋川高校は自由な校風の学校だ！そんな校風の起源は、校歌の「自由の子」という歌詞から来ている！私自身この歌詞はとても気に入っている！そんな「自由の子」である渋高生徒に向けて、我々応援団は各大会前に壮行会でエールを送っている。大会を控えている生徒たちの覚悟の決まった目には、独特な輝きがあるように感じる！最後に、高校生活での3年間を「自由の子」渋高生徒として共に切磋琢磨しよう！君たちと「文」「武」共に高め合えることを期待している！



「渋高での飛躍」

2年 小倉 太吉 / みなかみ町立みなかみ中学校出身 / 柔道部

私が思う渋川高校で成長できたことは「全体を見通して学習すること」です。高校入学当初は中学校の勉強法で学習していましたが、高校では目の前にある課題をこなしていくだけでは、通用しません。自分の思い描く進路に向けて必要なことを取捨選択し、課題を明確にした上で学習を進めていかなければなりません。闇雲に学習するのではなく、段取りを立てて学習することで、学習を一段階飛躍させることができました。

勿論まだ進路が明確に決まっていない人、将来に不安を抱く人もいるでしょう。そのような時には、渋高の経験豊富で魅力的な先生方や活発な仲間たちがあなたを支えてくれるでしょう。希望に満ちたこれからの3年間を渋高で過ごしてみませんか。

「成長できる場所」

2年 竹内 大貴 / 渋川市立渋川中学校出身 / サッカー部

渋高は、多くのことが生徒の判断に委ねられる、自由な校風が魅力の学校です。そのため、常に自分で考えて主体的に学習や部活動に取り組む力を身につけられます。学習面では、整備された自習室、質の高い授業、そして共に高め合える仲間など、進路実現のために必要な環境が整っています。また、部活動では熱心な先生方や仲間たちと練習や試合を重ねることで、技術面だけでなく人間性の部分での成長も実感できます。そして、文化祭、体育祭などの学校行事も生徒が主体となり、大きな盛り上がりを見せます。

男子校という特有の雰囲気、日々の学校生活では一人ひとりがのびのびと目標や進路に向けてやるべきことに励んでいます。自分次第で大きく成長出来る場所が、渋高です。みなさんも渋高で充実した高校生活を送ってみてはいかがでしょうか。



「最高の環境」

3年 岡本 陸 / 渋川市立古巻中学校出身 / 科学部

渋川高校では、生徒がやりたいことに全力で取り組むことができます。学業や部活動、学校行事など、様々なことにおいて生徒たちは自主的に考え、先生方もそれに応えてくださいます。

質の高い授業や補習、整備された自習室など、渋高には学習面でのサポートが充実しています。また、男子校ならではの開けた雰囲気があり、部活動や学校行事では、一人ひとりが楽しみながら多くの成長が望めると思います。

渋高では「自由の子」として生徒たちが各々の目標に向け、したいこと、すべきことに一生懸命になります。高校生活という貴重な時間を渋高で過ごしませんか？

「仲間作り」

3年 見城 光祐 / みなかみ町立みなかみ中学校出身 / 吹奏楽部

渋川高校の魅力は様々な個性を持った仲間がいることです。その中で僕が思う最大の魅力は、勉強に対して真摯に向き合い、語り合える友達ができることです。例えば、授業内でわからない部分があった時、生徒同士で自然と会話が生まれ、直面した問題を解決しようという雰囲気が出来上がります。先生方も生徒との交流を意識した授業づくりをされており、学校全体で積極的に勉強に取り組む姿勢を大切にしています。他にも、自分だけでは解決できないような悩みができたときに相談できる頼もしい先輩、仲間、先生方がたくさんいます。頼もしい仲間たちと一緒に、3年間充実した渋高生活を送ってください。





「渋高」

3年 原澤 歩夢 / みなかみ町立みなかみ中学校出身 / 野球部

渋川高校は整った学習環境と自由な校風が魅力的な学校です。厳しい校則は少なく、生徒一人ひとりが自分で考え行動することが求められ、多くの生徒が目標の実現に向けて勉強や部活動に一生懸命取り組んでいます。

また、渋川高校は勉強や部活動だけでなく、行事も魅力的なことの1つです。例えば、文化祭では男子校独自の盛り上がりを見せ、渋高生だけでなく他校の生徒や地域の方など多くの人が楽しんでいます。

長い人生のたった3年間。女子がいなくても平気です。僕は、この男子校の雰囲気が高な「渋高」でいつまでも記憶に残る思い出を作ってほしいと思います。男子校ならではの「青春」をこの渋川高校でぜひ、体感してみてください。



「成長させる自由」

3年 山田 太陽 / 中之条町立中之条中学校 / 空手道部

渋高の魅力、それは歌詞にもある「自由」という校風です。校則は少なく、生徒自身の選択を尊重してくれます。それは何でもしていいというわけではなく、自分自身の選択に責任を持つということです。先生方は自身の選択をサポートしてくれます。そのため向上心を持って渋高で勉強や部活動に取り組めば、自分の目標や将来実現は自ずと見えてきます。

また、競い高め合える仲間、親身になって相談に乗ってくれる仲間が多くいます。テストの点数で劣ったということがモチベーションにつながることもあります。受験についての悩みは先生だけでなく生徒同士での視点からのアドバイスももらえます。

そんな自分をより磨ける高校、渋高で3年間を過ごしてみませんか？

「自立と自律」

3年 三原 昌樹 / 渋川市立渋川北中学校出身 / バスケットボール部

渋川高校の一番の魅力は自由な校風にあります。授業や行事、部活動など多くの場面で生徒の自主性が尊重され、充実した学校生活を送ることができます。私はこの渋高で2年間過ごしてきて、「自立」そして「自律」した人間に成長できたと思います。

高校生になると、自分で何かを決断したり、自分で考えて行動したりする場面が多くなります。人生の分岐点となる大学受験も、自分自身と向き合う大きな機会となります。特に自主性を大切にする渋高では、生徒たちが能動的に行動できるような雰囲気や環境が整っています。経験豊富な先生方のサポートのもと「自立」に向け日々成長できることでしょう。

しかし、生徒に自由が委ねられている分、自分を律する心、自律心も必要となります。自分で目標を設定し、それに向けてコツコツ努力しなければなりません。1人ではなかなか難しいことかもしれませんが、渋高には目標に向けてお互いに切磋琢磨できる仲間がいます。仲間とともに楽しむときは楽しみつつ「自律」の心を持って日々努力する充実した3年間を過ごすことができるでしょう。

このような素晴らしい環境が整った渋高で爽やかな3年間を過ごしてください。



「自由の子よ、大志を抱け」

3年 保科 陽向 / 渋川市立古巻中学校出身 / ソフトテニス部

渋高最大の特徴は、校歌にもある通り「自由」です。しかし、自由と言っても何でもしていいというわけではなく、一人ひとりが自ら考え、行動しなくてはなりません。そのため、正しい判断をする力を養うことができます。

学習面では、質の高い授業を受けることができ、自習室も完備されているため、とても学習に取り組みやすい環境になっています。また部活面では、どの部活も日々一生懸命活動しており、技術などはもちろん人間としても成長することができると思います。

渋高で学んだことは、きっと将来役に立ちます。

皆さんも「自由の子」である渋高生として、充実した3年間を送りましょう。



現役医学科合格

齋藤 諒

山形大学医学部医学科 3年(前橋市立南橋中学校出身)

渋高では、何事にも全力で取り組むことのできる環境が整っており、文武両道を実現させることができます。特に、自習室は100周年の際に新しくなり、とても集中のできる環境となっています。また、先生方が進路のことについて親身になって考えてくださるので、安心して大学受験にも臨むことができます。渋川高校に入学して、良い仲間と共に3年間で、大きな夢を掴んでみませんか。



挑戦

桑原 拓冬

東京大学文科3類2年 (渋川市立古巻中学校出身)

学校での学習は、生徒が机に向かい勉強する行為だけに焦点が当てられがちです。しかし実際は授業をしてくださる先生方、一緒に勉強する同級生など、様々な人とのかかわりの中で成立します。ですから、学習のあり方は周囲の人や環境に大きく影響されます。渋川高校は、「自由」の校風が象徴するように、生徒一人ひとりが主体性を活かして学ぶことのできる場です。それは、自ら課題を設定して研究を進めるi Programの実施によく表れています。勉強でも部活でも、自分が望むなら何にだって打ち込みます。それをバックアップしてくださる先生方もいます。ぜひ、ここ渋川高校で何かに励んでみてください。その経験は、将来いつかどこかで、あなたを支え助けるでしょう。



限界なんて無いんだ!!

櫛淵 快哩

秋田大学医学部保健学科 1年 (前橋市立第七中学校出身)

渋川高校は、どんなことにも熱く取り組める環境が整っています。学習、部活動、行事など全員が一丸となって取り組んでいます。沼田高校との定期戦は私たちの年で最後となってしまいましたが、この伝統ある行事に渋高プライドを持って戦いました。学習面では、これまで多くの上位国公立大学、有名私立大学に渋高生が合格するなど、レベルの高い学習をすることができます。渋高生には無限の可能性が全てにおいてあります。どんなことにも諦めず、常に上を目指す渋高で過ごしてみたいかをご紹介します。



夢に向かって

坂西 優良

新潟大学教育学部 1年 (沼田市立沼田南中学校出身)

渋川高校は、自由な校風が特徴であり、勉強や部活動、学校行事においても全力で取り組める学校です。自分の進路を実現する環境もとても整っていて先生方のサポートも手厚いです。私自身もたくさんの先生方やi Programのおかげで進路を見つけ、夢に向かって努力することができました。周りの仲間を大切にしつつ切磋琢磨し、充実した高校生活を送ってください。



より高めへ

星野 綾太郎

東北大学法学部 1年 (吉岡町立吉岡中学校出身)

渋川高校には自主的に勉強を進めることができる環境が整っています。また先生方の熱心な授業だけではなく、意欲のある同級生が多く在籍しています。勉強だけではなく、定期戦のような学校全体が一丸となり忘れられない思い出をつくることのできる行事も多くあります。ぜひ入学して一生ものの思い出を作ってみませんか。



幅広い選択肢がある自由な学校

清水 惇太

慶應義塾大学経済学部経済学科 1年 (東吾妻町立東吾妻中学校出身)

渋高での3年間は非常に充実していました。体育祭、定期戦、文化祭に積極的に参加し、勉学の面でもかなり集中できたと思います。男子校ならではの熱量、ノリがあり、良い意味で気を抜いた生活が送れるので、私個人としては、もう一度やり直したいくらい素晴らしい学校だと感じました。進路サポートも充実していますので、大学へ行きたいのか、就職したいのか目標が不明瞭な人にはとても良い学校です。ぜひ、渋高へ入学してはいかがでしょうか。



成長の場「渋高」

村山 岳

群馬大学理工学部 1年 (渋川市立渋川北中学校出身)

渋川高校では先生方がとても熱心に指導して下さり、自分の進路に向けて最後までサポートしていただきました。勉強だけではなく、部活動でも仲間と切磋琢磨する環境が整っていたことで、3年間を通し大きく自分の可能性を広げることができたと思います。

渋川高校は、自分次第でいくらでも成長できる場所です。やりたいことに挑戦し、困ったときは先生や友達に相談できる温かい環境があります。ぜひ渋川高校で充実した3年間を送ってみたいかをご紹介します。



最高の3年間

飯塚 陸登

群馬大学理工学部 1年 (吉岡町立吉岡中学校出身)

渋川高校は勉強と部活動との両立を全力で取り組める環境が整っています。校内にはいくつかの自習室があり、部活後すぐに勉強に励むことができます。さらに、クラス全員で一致団結して戦う体育祭や、協力して作り上げる文化祭などの行事もあり、高校でしか味わえない青春です。また、渋高特有である校風の「自由」によって生徒と先生方の関係性が素晴らしいです。皆さんも充実した3年間を過ごしませんか。



群馬県立渋川高等学校

〒377-0008 渋川市渋川 678-3

TEL:0279-22-4120

FAX:0279-24-9347

URL:<https://sibukawa-hs.gsn.ed.jp/>



渋川高校アクセスマップ

